3247	松坂友也　他5名	ジャガイモ	ニシユタカ・デジマ・メークイン

施肥　　有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材・肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 化成窒素kg	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 化成窒素kg
アミノ職人	動物かす粉末類・植原植物質原料・乾燃焼体肥料・硫酸アンモニア等	山口物産	7	3.3	7	7	7	7	37.1	元肥	260	12月	1	8.6	200	12/27～1/15	1	6.6
グリーンコンポ(堆肥)	鶏糞	秋川牧園	3	0	8	0	4	0	100	元肥	350	12月	1		350	12/27～1/15	1	

【慣行農法との比較】

***化学肥料**

窒素分で比較して　当地比　5 割減

化学肥料	窒素使用量(kg/10a)
慣行使用量	22
計画使用量	10

***節減対象農薬**

当地比　6 割減

節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤		
殺菌剤		
その他薬剤		
合計	6	18

病虫害の防除　　使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	使用圃場	使用目的	計画 希釈倍率	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 カウント	実績 希釈倍率	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 カウント	使用回数上限 商品	使用回数上限 成分
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキサニル・ファモキサドン	松坂さん	疫病 圃場1	1000-2500	300L	3月-4月	1	2	1000	200L	4/16	1	2	4	4,4
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキサニル・ファモキサドン	井村さん	疫病 圃場2	1000-2500	300L	3月-4月	1	2	2000	200L	3/31	1	2	4	4,4
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキサニル・ファモキサドン	本多さん	疫病 圃場3	1000-2500	300L	3月-4月	1	2	2000	150L	4/18	1	2	4	4,4
殺菌	スターナ水和剤	オキソリニック酸	本多さん	軟腐病 圃場3	1,000	300L	3月-4月	1	1	2000	150L	4/18	1	1	5	5
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキサニル・ファモキサドン	中村さん	疫病 圃場4	1000-2500	300L	3月-4月	1	2	2000	200L	4/7	1	2	4	4,4
殺菌	ザンプロDMフロアブル	アメトクトラジン・ジメトモルフ	松永さん	疫病 圃場5	1000-1500	300L	3月-4月	1	2	1000	150L	4/11	1	2	3	3,3
殺菌	スターナ水和剤	オキソリニック酸	松永さん	軟腐病 圃場5	1,000	300L	3月-4月	1	1	1000	150L	4/11	1	1	5	5
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキサニル・ファモキサドン	小川さん	疫病 圃場6	1000-2500	300L	3月-4月	1	2	2000	200L	4/25	1	2	4	4,4

備考:

	栽培面積	栽培本数	予想反収	収穫期間	生産者
ニシユタカ：	856a	8,000本/10a	1,000kg/10a	5/4～6/7	7名
デジマ　：	30a	8,000本/10a	1,500kg/10a	5/24～6/15	2名
メークイン：	64a	6,000本/10a	9,00kg/10a	5/24～5/25	1名

肥料の実績は、松坂　友也さんのもの。
最大で、化学肥料(窒素成分) 10kg/10a、節減対象農薬(成分カウント) 6回までの使用。
5割減、5割減で表示します。

栽培期間中、今の実績以上の肥料・農薬の使用はありません。5/24確認。

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	耕起、定植、施肥	耕起 ～1/19、定植 ～1/19
2月	マルチ被覆、芽出し	マルチ被覆 2/3～19、芽出し
3月	芽出し	芽出し 2/20～3/16
4月	防除	
5月	収穫	収穫 5/4～
6月	収穫 5/4～6/20	
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月	耕起、定植、施肥	耕起 12/27～、定植 12/29～

耕起開始:	令和5年12月27日
終了:	令和6年1月15日
播種開始:	－
終了:	－
定植開始:	令和5年12月29日
終了:	令和6年1月19日
収穫開始:	令和6年5月4日
終了:	令和6年6月20日